



○ クジラ

萩で割烹「千代」を営んでいらっしゃる河村剛太郎先生からクジラ料理の手ほどきを受けました。報道各社からたくさんの取材依頼がありましたので、とても賑やかな授業となりました。



私自身の食材としてのクジラの思い出を紹介してみたいと思います。私の家は農家ですが、坂を下ったらすぐに漁港があります。小学生前後の頃まででしょうか、魚介類を箱に入れたおばさんが行商のために定期的に登ってきていました。その箱の中にはいろいろな種類の魚がいっぱいでした。隣には四角い豆腐くらいの大きさの新聞包みがあり、生のクジラ肉が収まっていた。注文すると天秤ばかり※に乗せて重さを測り、値段が決められました。家では塊を薄く切り、揚げて食べていたように記憶しています。好物でした。その後しばらくして給食の献立に「竜田揚げ」という文字を発見し、そういう料理法だったのかと分かりました。高校生くらいの頃からでしょうか、いろいろな状況によって食する機会がなくなり残念に思っていたのですが、最近少し復活しているようです。

もう一つの記憶は小学校の修学旅行です。範囲は山口県内を回るくらいのものでした。秋吉台、秋芳洞、宇部の常盤公園にも行きました。クジラの思い出は下関です。バスガイドさんが「これから大洋ホエールズ（横浜DeNAベイスターズの前身）のバットとボールを見学に行きます。」と告げました。私はそのとき「？」となりました。しばらくして“マルハ※”の工場に到着し、巨大な冷凍庫に入りました。なぜか記憶はそのあたりで途切れていますが、「？」の解答は得られました。

※マルハ：旧社名は大洋漁業株式会社、現在はマルハニチロとのこと



※天秤ばかり

○ 自校自賛

今回の植物： ミント

我が家でコップに挿していたミントが根を出し芽を出しました。育ててみたいと思い、ポットの土に植えてみました。寒い今ですが、元気に大きく育ててほしいと思っています。欲を言うならばデザートのカキ氷の彩りとして活躍してほしいです。願いが叶ったそのときには、またこの欄でお知らせしたいと思います。

